

筆記帳大賣出し  
 ◇来る三月二十二日より  
 四月十五日まで◇

新學期：學用品

景品進呈  
 一金壹圓御買上毎に  
 景品券を差上て左記  
 景品と引換ます  
 A 商品券  
 (金壹圓御買上)  
 B 學用品(五拾錢)廿七本  
 C 學用品(拾錢)廿七本  
 (拾錢)殘全部

清光堂分店  
 平町播地小路(電話三二五番)

赤心堂  
 病院  
 平町田町  
 電話四七五番

看護婦派出  
 の求めに應ず  
 平町南町  
 看護婦會  
 電話三〇七番

小商店員募集  
 ◇小商店員數名至急人  
 用家族的優遇ス詳  
 細面談  
 平町一丁目  
 和久井屋  
 電話四〇六番

御進物に  
 節製の香  
 石川亭  
 平町田町電話四十三番

銀なべ  
 御入浴も御隨意です御散歩  
 の折には是非従来同様御運び  
 御風味の程を御願いたします  
 牛、鳥、猪  
 鹿肉、米  
 石川亭  
 平町田町電話四十三番

お出の節御特参下さい  
 平町播地公園池の端  
 小石川  
 電話三三六番  
 特遊券  
 ◇有効期間三月三十日まで  
 ◇壹枚でお幾人様にも共用できます  
 切取

原齒科醫院  
 平町十橋通り電話三一三番

吉田眼科醫院  
 平町屋敷



定価 一月五拾錢 三月一拾五錢 半年二拾五錢 一年四拾五錢  
 (郵税五厘) 廣告 五號十三行 五拾錢 一頁一拾五錢 一頁一拾五錢  
 印刷所 常務毎日印刷所 電話六三〇番

三月十八日夕刊

發行兼編輯人 川崎文治  
 本社 同番地(電話六三〇番)  
 印刷所 常務毎日印刷所

常警論 閣

内閣改造の方途

政界通人  
 議曾終了後に於て内閣改造  
 の行はれざる可らざるは何  
 人もこれを認むる處である  
 が如何なる方法によりてこ  
 れをなすべきやは政府當局  
 の最も苦心する處である  
 思ふ、若槻内閣に於ては目  
 下内務大臣が缺員となつて  
 居るものであるが鐵道大臣も  
 亦議會後に於て勇退すべき  
 は殆ど既定の事實と云つて  
 もよい程であつて結局此の  
 兩大臣の補充を計るに如何  
 にすべきやと云ふことが問  
 題となつてをるのである而

株式賣買  
 一人買價高話電  
 ◇諸株式の賣買に應じます  
 ◇取引は迅速を第一とします  
 ◇取扱は親切を旨とします  
 ▼川添房次郎は當店に關係なし  
 株式現物賣買「電話」  
 駒場四郎商店  
 平町田町六八電話四六五番

生徒募集  
 左ノ事項ニヨリ本科生百五十名、普  
 通科第一學年生百五十名ヲ募集ス  
 一、願書提出期限 三月卅一日限  
 一、試験期日 四月一日午前九時ヨリ  
 一、試験ノ科目 國語及ビ算術  
 一、試験ノ程度 高等小學校卒業  
 一、試験ノ要具 筆答ニ要スル鉛筆小刀等  
 一、成績發表 四月四日午前十二時  
 城山磐城佑賢學舎

貸家保  
 仲間町商店向十圓  
 櫻町勤人向七圓十圓  
 柳町勤人向八圓幸錢  
 神戶火災 平代理店  
 東洋火災 平代理店  
 共保生命警東代理店  
 御用は電話三三三番へ  
 加藤營業所  
 平白銀町十五番地  
 振替口座仙臺六二四三番  
 電話三三三番二五五番

梅毒  
 淋病 婦人病  
 專門 包莖  
 院病村松  
 部科外  
 京都産出瓦斯販賣 有聲座隣  
 コックス特約販賣

あん餅で  
 東北一...  
 鐵道省御用舖  
 花澤四良司菓子店

一冊の代金で  
 御希望通りな  
 五冊の雑誌が  
 自由に讀める  
 川崎巡回文庫  
 電話六三〇番  
 (申込次第規則書進)

二の方法に就ては嘗て政革  
 三派聯立内閣によりて憲政  
 會の具さに當るたる辛苦に  
 思ひ浮べんか今更強て彼の  
 當時の如き苦痛を再びする  
 の愚なるを語らざる可らず  
 (つづく)

### 『大當懸賞』の者 (表發分回三第)

第三回の受賞者は抽籤の結果左記の如く決定した賞品は今晚六時迄に有聲座にて御受取願ひ度い

- 一等賞 (白米一俵) 紺屋町 草野千代
- 二等賞 (學生帽及び帝キネ誌報) 田町 駒場四郎
- 二等賞 (ヒヤク付) 大工町 佐藤文男
- (四等) 柳町坂本イキ子(五等) 白銀町南桂子、(六等) 田町大平勇(七等) 田中町山田きぬ(八等) 新川町青山よね(九等) 戸田起代子(十等) 二丁目丹野文二郎(十一等) 播磨小路三浦金治

右は豫告の通り昨晚廿名を抽籤すべき筈であつた所館員の思ひ違ひから一等より十一等迄各一人宛を選んだものである、此點は取扱上の錯誤であるから御容謝を乞ふ、其代りとして抽籤の最終日である今晚は桐箆筒其他の賞品を廿名に分つ等の所卅名に増加する事に決定したから左様御承知相成度し

### 入學兒童の入費は一人前に廿圓以上

#### 但し洋服迄整へての計算 學用品の値段調べ

此の四月からいよいよ小學校へ行くお子様のある家では只今その準備をなさりつゝありませうがそれにはどの位の入費がかかりませうか、鉛筆、ノート等學用品を初めとして

**通學用** の洋服や履物等の値段を調べると、先づ消耗品として一番澤山入るのが鉛筆、これは一ダース十八錢の物を當分は使はれます、次にノート二冊で十四錢、筆一本六錢、墨が

二十錢位、クレオン 八色入 十五錢以上 消ゴム三錢以上計七十六錢 次に筆入が二十錢以上、紙挾二十五錢以上、硯が三十錢以上永久性の物の値段計七十五錢、硯箱六十錢、机の和風の物が四圓五十錢位 同じく洋風五圓五十錢位 **本立**が 四十五錢以上、これ等の家庭常備品だけで六圓前後、次に通學用の被服は男の子は紺サージ

### 平町人事

お流れ續きの石城憲政總會 またこの廿一日に開くと

○ 總會はお流れになつても野心家共の小ゼリ合へは仲々以つてお流れにならず、選ぶに彼岸の仲日を以つてす

○ 墓場の陰で渡邊君や金子君が泣かうぜ

○ 金や名譽に眼がくらんで肺抜け同様に居るパチルス共を退治しない限り此治りはつかぬであらう

○ とうした、判つたか?

### 細菌検査所 敷地は内定

#### 四月末に起工

二千圓余を投じて平町に建設するは市の縣立細菌検査所敷地については赤松本縣衛生課長等主となつて選考中であつたが昨今大體において見當がついたのを新年度に入つてから地元と交渉を開始し出來得べくんば寄付せしめ四月末頃着工して五月末には現在平治療院に併置しある同検査所を移轉するはずである

### 祐賢の卒業式

平町 舊城跡祐賢學舎にては二十

服六圓五十錢以上十四圓まで、靴が二圓五十錢以上九圓五十錢まで、靴下二足七十錢、帽子九十錢以上三圓五十錢まで、防水

マント 男女兼用の物三圓五十錢以上五圓まで以上男子被服は安いところ

で十四圓以上入用の譯です

女の子は洋服は紺サージで七圓五十錢から二十圓までこれに帽子、防水マント、靴その他を加へて男の子より

### 稍多く なります

次に靴は男の子のツツク製が一圓以上三圓五十錢まで革製ランドセルが三圓以上五圓まで、女の子用は絹天製靴は一圓以上三圓五十錢まで、次にアルミニウム辨當箱五十錢位、

**辨當袋** 絹天製が五十錢、麻裏草履三十錢、草履袋絹天製五十錢、この外和服の場合袴が男物は三圓位、女物が五圓以上、學校用書籍を別に以上を通過算すると、一人前さうして二十五圓位必要になります、但し和服ならば洋服よりもすつと安くて準備が出来



家庭欄

### 冬着の仕末

昨日までの厚ぼつたい冬着が今日の軽やかな春着に取かへるやうな時節が参りました。袴等についた油垢は

### 小教員受験

#### 二百廿六名

來月十九日より六日間石城郡に於て施行すべき小學校教員檢定試験受験者は左の如くである

高正七三、尋正一六、尋准七三、專正農業七、商業一、音樂二、体操二、裁縫六二

### 七歳の幼児

### トロの下敷

#### 人事不省に

平町材木町峯三郎長男谷口榮次(七)は昨日正午頃古銀治町の好間軌道停留場附近にて二三の友達と共にトロを押して遊んで居たがトロが脱線轉覆して其下敷となり人事不省に陥り介抱の結果果蘇生したと

### 乗降客の遺失物

#### 一日平均約十件

#### 一平驛の調べ

一日の乗降平均約六千人と註せらるるだけに平驛乗降客の遺失物は常に一日平均約十件を算し待合室の告示

### 募集

文藝其他投稿を募集します

八日午前二時の上り急行にて静岡、熊本兩縣の行政事務視察に出張した

### 兩郡長の視察

#### 水野

石城、遠藤双葉兩郡長は十

### 新・紹介

▲日本佛教新聞(無代進呈)生死の解脱を目標とした通俗平易な純信仰雜誌。毎月三回の發行で社長は眞繼雲山氏である創刊五週年記念としてハガキで下名宛に見本を請求すれば何人にも最近號一部を進呈するさうである(毎月三回、一部拾錢、東京市神田區通神保町三、日本佛教新聞社發行)

### 兎の耳

佛前の線香が倒れ、愛兒の死體が黒焦げ、東京市本所區番場町一高橋房次郎内縁の妻田中(三)は去る一月二十一日に女兒光枝を産み一粒種の事として夫婦で可愛がつてゐたが本

### 新入學

讀者諸君、この四月から尋常一年へ入學なさる坊ちゃん嬢ちゃんがお座いましたら、本社はさうかお祝ひの微意を表する爲めに四月分の本紙を無代で進呈致します故どうぞ本月末に配達係が集金に參上致しました際御遠慮なくお知らせを願ひます